

8. 曝露防止及び人に対する保護措置

管理・許容濃度	設定されていない
保護具	長時間素手で取り扱う場合は、必要に応じてビニル手袋などの耐酸性手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

存在状態	無色透明の水溶液
沸点	約100℃
比重	1.01
pH	約 6.0
溶解性	水及びエタノールと混和し、エーテルや油脂には不溶

10. 安定性及び反応性

安定性	自然分解性があり、有効塩素濃度が徐々に減少する。
反応性	・有機物と反応して失活する。 ・強酸(pH2<>)と反応すると塩素ガスが発生する。

11. 有害性情報

局所効果	特になし
------	------

12. 環境影響情報

残留性・分解性	有機物と接触すると即反応して、有効塩素は失活するので特に環境への影響はないと考える。
---------	--

13. 廃棄上の注意

原液を大量に廃棄する時は、水道水で4倍以上に希釈もしくは水道水を流しながら廃棄する。
--

14. 輸送上の注意

国連分類	国連の定義による危険物に該当しない
------	-------------------